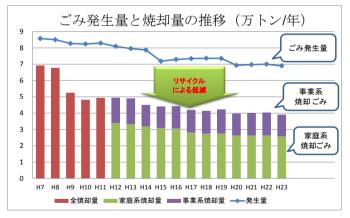


ごみ問題 リサイクル率第1位でも…?!

鎌倉市のかかえる問題にごみ処理があります。 ごみ処理事業の歴史は古く大正7年(1918年)2月に「町営の清掃所・じん芥焼却場設置」から始まっています。近年では平成8年(1996年)11月に"ごみ半減都市宣言"をし、焼却ごみの削減に努め、家庭や地域及び事業所の努力の結果、リサイクル率では全国第1位を獲得するまでになり、平成7年のごみ焼却量69,244トンから平成23年には39,100トンまで44%下がり、"ごみ半減都市宣言"に近づいています。ただこれだけでは解決しません。



なぜなら、リサイクルにより焼却量は減っていますが、 ごみの発生量そのもので見ますと18%しか下がって いなく、リサイクルにお金をかけ焼却ごみを減らして いるのが現実です。

リサイクルというのは<u>焼却ごみの量を減らすことはでき</u>ますが、エネルギーやコストがかかります。

ペットボトルを例にとりますと、リサイクルで再形成する場合、新品の4倍近くの石油を使い、コストも3倍近くかかると言われています。

つまり、リサイクルすることによって、より多くのエネルギーやコストを使ってしまうのです。

資源が限られている以上、リサイクルで焼却ごみの量を減らすことは重要ですが、モノを大切にし「ごみそのものの発生を少なくすること」を率先して行うべきです。ちなみに鎌倉市の一人当たりのごみの費用は19,868円で県内ワースト1位の年間約35億円です。これは市税の約10%をごみ処理に費やしていることになります。平成25年度一般会計で見るとごみ処理等の衛生費が教育費を上回る残念な結果となっています。税収増が見込めない今、

「ごみそのものを出さないこと」 これを進めなくてはいけません。 具体的には、

- ① 買いすぎないようにしましょう 鎌倉市の生ごみには、約550トンの未開封の冷凍 食品や果物など手つかずの食品が含まれます。
- ② 食べられる分だけ頼みましょう 食べ残し量の割合が宴会では10.7%、宿泊施設で は14.8%もあります。頼み過ぎはもったいないです。
- ③ 生ごみは水切りをしましょう 生ごみの 80%は水分です。水切りをしないとごみ の量が多くなり、水分の処理にエネルギーが使わ れてしまいます。ちょっと振って捨てるだけでも違

市政や地域のことについて、アンケートを実施しております。あなたの声をお聴きかせください。

URL: http://enq-maker.com/eMXeVFF また、ご意見やご要望がありましたら、お気軽にご連絡してください。



発行: ひなたの杜 事務所: 鎌倉市腰越 3-23-7 TEL: 0467-39-2015 / FAX: 0467-32-5889

連絡先:hinata.shingo@gmail.com

いがあります。

【討議資料】

ひなた慎吾の働きかけ

- ① お金がかかるリサイクルを全国 1 位ではなく、 リデュース(発生抑制)全国 1 位を目指し、節約し た市税を教育や福祉に重点配布します。
- ② 家庭や地域、学校、事業所が一体となりごみそのものを出さない運動を広めます。
 - ●鎌倉市内で利用可能なポイント制を導入 買い物時にマイバックを利用、箸やストロー等を 受け取らない場合にポイントを付与。(年間一人 あたり約 300 枚のレジ袋を使用していると言われ ています)
 - ●事業系ごみの搬入物検査の強化 指導だけでなく、分別が徹底されている企業を PRします。
- ③ クリーン&ガーデニング大作戦を展開し、夢のある鎌倉を作り上げます。

クリーン&ガーデニング大作戦は現在行っている クリーン活動をさらに発展させ「鎌倉市内に入る と、そこは良く手入れされ、花が咲き乱れ、ごみひ とつないさわやかな息吹を感じる」 そんな鎌倉を 目指す活動です。

第1回 クリーン&ガーデニング大作戦

<u>日時:4月7日(日) 7時30分から8時30分</u> 集合場所:腰越駅

持ち物:軍手、ごみ袋、トング(または、ほうき・ちりとり)

腰越駅周辺の清掃と雑草のお手入れを行います。



経歴

1983 年 6 月 9 日 鎌倉市腰越に生まれ(29 年在住) モンタナ幼稚園

腰越小学校(少年野球:腰越Z 主将/父は現在監督) 腰越中学校(野球部:市選抜の代表選手に抜擢) 鎌倉高校(野球部:投手)

日本大学文理学部情報システム解析学科

卒業後は情報処理システムの知識を生かし、**IT 企業へ就職**。 防犯団体「鎌倉ガーディアンズ(代表大津定博)」メンバー

資格

基本情報技術者・ソフトウェア開発技術者







フェイスブック: 日向慎吾 ツイッター: @HinataShingo

より効率よく、便利な鎌倉に

入社して6年間の情報システムの開発経験を生か し、鎌倉市をより効率良く、便利にします!

- ① 住民基本台帳カードの促進
 - ●市民サービスの向上

現在は病院検診カードや図書館カードなどたくさんのカードが存在しますが、それを1枚のカードで管理できるようにします。

公的な身分証明書として活用できる住民基本台帳カードに鎌倉市独自のサービスを追加。

(証明書等の発行、印鑑登録証、図書館カード、公共施設予約、医療機関の検診・結果の照会、エコポイント情報などを1枚で管理する)

●市役所の合理化

管理が簡単になり、入力が少なくなるなど、作業 効率が良くなることにより、空いた時間で市民の 要求に沿った仕事ができるようになります。また、 業務時間の短縮やコスト削減にもつながります。

② 論点の可視化

議会のテレビ中継を観て言葉だけの質疑ではわかりにくいと感じました。言葉だけでなく、「予算の推移」や「項目の比較」などを図やグラフでプロジェクター等を利用して表示し、イメージしやすく市民にわかりやすい議会にします。



日々活動中!!

http://ameblo.jp/hinata-shingo/



私も応援しています!

鎌倉生まれ、鎌倉育ちの日向さん。 野球で培った根性と、若い感性・行動力・ボランティア精神で、鎌倉に新 しい改革の風を吹き込んでくれること は間違いありません。

